

令和 6 年 8 月 7 日  
国土交通省関東地方整備局  
首都国道事務所

## 三輪トライク操作訓練について

首都直下地震を想定し、機動性を活かした道路被災状況把握の迅速化を図ることを目的とした三輪トライクの操作訓練を実施します。

### 1. 目的

首都直下地震を想定し、機動性を活かした道路被災状況把握の迅速化を図る

### 2. 訓練実施日時

令和 6 年 8 月 8 日（木） 13 時 10 分～17 時 00 分（予定）

#### ① 首都国道事務所構内における三輪トライク操作訓練

訓練内容：首都国道事務所構内において、三輪トライクの操作訓練

#### ② 現道走行訓練（1）

訓練内容：2 台編成（先頭：三輪トライク、2 台目：自転車）で首都国道事務所  
周辺を走行

走行場所：首都国道事務所周辺

#### ③ 現道走行訓練（2）

訓練内容：3 台編成（先頭：パトロールカー、2 台目：三輪トライク、3 台目：連絡車）  
で国道 6 号を走行

走行場所：首都国道事務所～国道 6 号～東京都中央区日本橋本町交差点（折り返し）  
～国道 6 号～首都国道事務所

#### <問い合わせ先>

関東地方整備局 首都国道事務所

電話：047-362-4111（代表） メールアドレス：ktr-syuto-koho@mlit.go.jp

副所長 高橋（たかはし）（内線：204）

管理課長 山崎（やまさき）（内線：431）

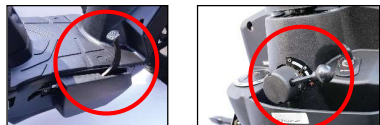
## 首都直下地震を想定し、機動性を活かした道路被災状況把握の迅速化

- 災害時には、小回りの効く車体を活かし、渋滞を避け、いち早く現場に到達
- Ku-SAT(可搬型)等を荷台に積載可能で、被災状況の配信もできる
- 平常時は、大型荷台に資機材を積載し、パトロール等で活用

### 《全景》 東京国道に納入されたトライク



フットブレーキ、バックギアを搭載



### 《大型荷台》



※Ku-SAT(国土交通省専用衛星小型画像伝送装置)

#### <機体の特徴>

- 普通自動車免許で運転可能、高速道路が走行可能、小型(幅91cm)で小回りが効く等、汎用性・機動性が高い
- フットブレーキ、バックギアを搭載し、二輪バイクより操作性・機動性に優れる
- 110kgまでの重量物を積載可能な大型荷台を有し、災害時の資材運搬に活用
- USBソケット、シート下収納あり